

1. 基本情報

評価対象年度 ( 令和3 年度)

施策コード	312		施策名	子育ての支援
将来像	3	子どもたちを健やかに育むまち(「人づくり」の分野)		
まちづくりの基本目標	31	安心して子どもを産み育てられるまち		
担当部	福祉・子ども部		担当課	子育て支援課

2. 施策の方向

10年後の姿	子育てに安心と喜びを感じる親が増えるとともに、子どもを育てる家庭と子どもたちを地域全体で支えようとする意識が広がり、子どもたちが健やかに成長しています。		
施策の方向性	1	安定した子育てを支える基盤を築きます	
	2	ゆとりを持って子育てができるよう支援します	
	3	子育て家庭の不安の解消に努めます	

3. 構成事業の状況

(単位:千円)

事務事業名	施策の方向性	担当課	令和3年度決算額
清瀬駅南口地域児童館整備事業	1	未来創造課	15,240
私立幼稚園等助成事業	1	子育て支援課	594,326
私立保育園等運営事業	1	子育て支援課	2,573,077
児童育成手当事業	1	子育て支援課	191,381
市立保育園運営管理事業	1	子育て支援課	84,375
認可外保育施設等助成事業	1	子育て支援課	15,621
認証保育所助成事業	1	子育て支援課	51,877
子育てひろば事業	3	子育て支援課	5,721
子ども家庭支援センター事業	2、3	子ども家庭支援センター	84,059
ファミリー・サポート・センター事業	2	子ども家庭支援センター	15,333
ホームビジター派遣事業	2	子ども家庭支援センター	2,200
子育てクーポン事業	2	子ども家庭支援センター	22,044
住宅支援事業	1	都市計画課	3,019
学童クラブ運営管理事業	1	生涯学習スポーツ課	144,167
総事業費(施策の合計)			3,802,440

4. まちづくり指標

指標情報				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和6年度	令和7年度
①	名称	保育園の待機児童数		目標値	20	0	0	0
	説明	—	単位 人	実績値	19	8		
	抽出方法	待機児童実態調査		達成率	105.3%	0.0%		
②	名称	この地域で今後も子育てをしていきたいと思う人の割合		目標値	-	-	96.0	96.5
	説明	—	単位 %	実績値	-	95.9		
	抽出方法	所管課統計		達成率	-	-		
③	名称	子育てについて相談をする相手や場所がある(ある)人の割合		目標値	-	-	99.8	99.8
	説明	—	単位 %	実績値	-	99.8		
	抽出方法	所管課統計		達成率	-	-		

5. 評価(令和3年度実績に対する)

評価基準		評価※	評価理由
投入財源・成果(「3. 構成事業の状況」「4. まちづくり指標」)に対する評価	総合評価(成果、投入財源等を総合的に評価)	維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>●待機児童数は年々減少傾向であるが、解消には至っていない。認可保育園の入園が保留(入園不可)であっても、認証保育所や認可外保育施設の案内や市内幼稚園においても満3歳児以上で保育要件があれば、預かり保育部分も幼児教育無償化の対象になる旨を保護者に案内することで、待機児童数減少の取組みを行っている。</li> <li>●令和3年度末で公立乳児保育園を閉園する一方、定員を8人拡大した民設民営の保育園を閉園することで待機児童対策を図る。</li> <li>●まちづくり指標の②及び③は全世代を対象とした世論調査ではなく、健診参加者等の今まさに子育てをしている世代の声を反映することとした。</li> </ul>

※順調「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が順調に推移している  
 維持「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗に一部課題がある  
 停滞「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が遅れている

6. 施策を取り巻く環境

令和3年度からの変更点	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、保育園等の臨時休園や各事業の縮小・休止をすることなく展開していく方針が求められている。
-------------	--

7. 施策を進める上での課題

① 施策を進める上での課題	特定の園への入園を希望するために待機児童となるケースが生じている。
① 課題に対する令和5年度以降の取組	定員に空きのある他の園を紹介し、待機児童が発生しないよう取り組むとともに、今後少子化が進んだ際の保育需要の変化に対応できるよう定員構成等の検討を行う。